

令和3年度

～ 子どもは地域で育つ
地域は子どもで結ばれる ～

おしかけふれあい塾 No.7

地域総がかいで子どもを育てる

「日本の伝統文化である浴衣の着付けを学びました」

7月2日（金）菱海中学校
3,4 校時 10:45～12:35

～ 寿藤会（着付け教室）～

菱海中学校の第2学年 28 名の子どもたちが、寿藤会のみなさんと一緒に家庭科の授業を行いました。子どもたちは日本の伝統文化の一つである浴衣の着付けに挑戦しました。ご指導いただきました寿藤会の6名のみなさん本当にありがとうございました。

初めに男女に分かれて浴衣の着付けについて学びました。男子と女子で着付けの方法（帯の締め方など）が違うため分かれて学ぶこととしました。着付けが終わると、男女一緒に記念撮影をしました。その次に浴衣や帯の片付け方を学びました。最後に教室で、寿藤会の末永芳子さんから男女の着付け方の違いについて改めて説明を受けました。子どもたちは、日頃着ることのない浴衣の着付けを悪戦苦闘しながらも楽しそうに学んでいました。



・浴衣は着るのが難しいのか、一人でできるかなどと思っていましたが、着方を教わり「これならできる」と思いました。日本の文化の1つが服装だと思いました。着ることにより上品さが表れ、日本の美しさをまた発見しました。最高で楽しく文化にふれることができました。

・先生方の教え方が丁寧で優しく、一緒にお話をするのも良かったです。一人で帯を結ぶのが難しかったけど、うまく結べて良かったです。お忙しい中、本日はありがとうございました。

